

IR DAY 2020

MinebeaMitsumi
Passion to Create Value through Difference

アクセス製品事業について

2020年12月3日

常務執行役員
ユーシン事業本部長

芳川 浩士



1 アクセス製品事業の概要

2 車載市場別成長戦略

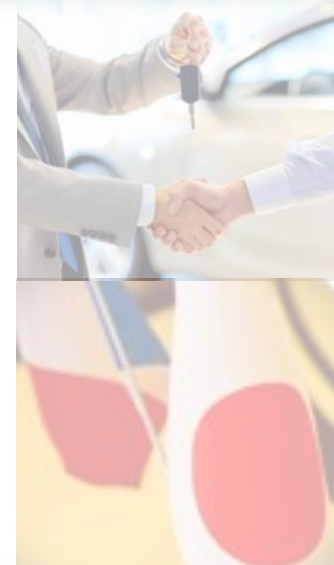
3 技術動向

4 相合開発活動



ユーシン約100年の歴史 新たな飛躍のステージへ

- 1926年 創業（大正15年）
- 1933年頃 東洋工業（現 マツダ）、ダット自動車（現 日産）等と取引開始
- 1963年 広島工場竣工（⇒2012年移設竣工し、現在の当社メイン工場）
- 1987年 マツダの出資比率を19.5%から10%に減資（⇒その後完全独立へ）
- 2013年 Valeoより欧州ビジネスを買収、欧米OEMとTier 1 関係確立
- 2019年 **ミネベアミツミとの経営統合により**
CASE時代に向けた電装化の新しいステップへ



ユーシンの強み

- ▶ 94年間の歴史で培ったOEMとの強固で深い信頼関係
- ▶ 世界主要OEMとのTier 1 としての取引実績
- ▶ メカニカル機構からハードウェア、さらにはソフトウェアまで、クルマに関するあらゆる分野のシステムを開発設計から生産まで一貫して手掛けるノウハウと対応力
- ▶ 自動車・住宅機器・産業機器の事業領域



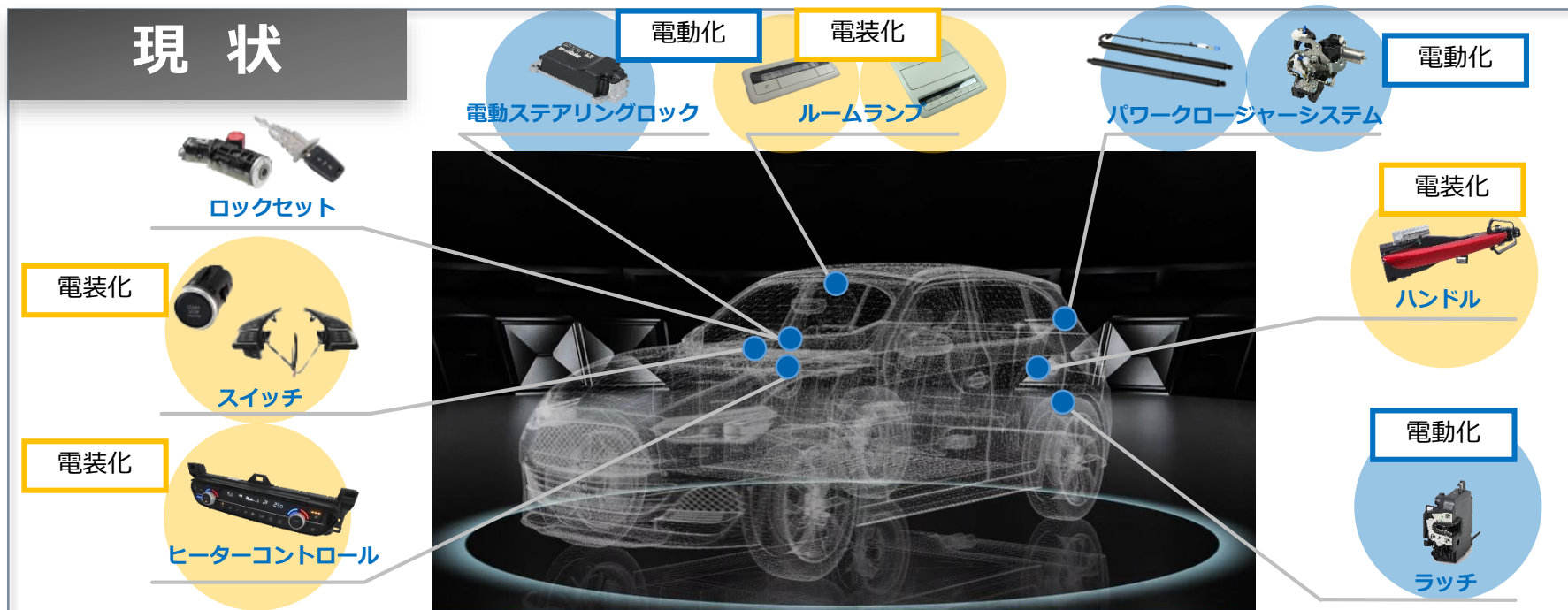
▶ Tier1として取引しているOEM先

国内 いすゞ自動車、スズキ、SUBARU、ダイハツ工業、トヨタ自動車、日産自動車、日野自動車、本田技研工業、マツダ、三菱自動車、三菱ふそうトラック・バス、UDトラックス

海外 Audi, BMW, Chery, CITROËN, Dacia, Daimler, FAW, FIAT, Ford, Geely, GM, Jaguar Land Rover, Mini, Nissan, PEUGEOT, Porsche, Renault, Toyota, Volkswagen, Volvo, Tesla

アクセス製品事業は**15ヶ国17拠点**で生産及び研究開発を行う





新規開発

- ▶ 自動車の鍵をスマートフォンと連動させた乗降システム関連製品の開発
- ▶ 加速する製品の電装化・電動化に対する相合製品の推進

[基幹製品] ロックセット→デジタルキー、ラッチ→E-ラッチ、ハンドル→E-ハンドル

e-Access

キーワードは CASE

1 新規開発拡販製品

▶ e-Access



Smart Access パワードアACT 障害物検知

FY2029市場予測

市場搭載率：2%
モーター員数：4ヶ/台
モーター数量：8万個

2 シェアアップ製品

▶ e-Latch



FY2029市場予測

市場搭載率：15%
モーター員数：8ヶ/台
モーター数量：120万個

▶ Power Lift Gate



FY2029市場予測

市場搭載率：35%
モーター員数：2ヶ/台
モーター数量：70万個

▶ フラッシュハンドル



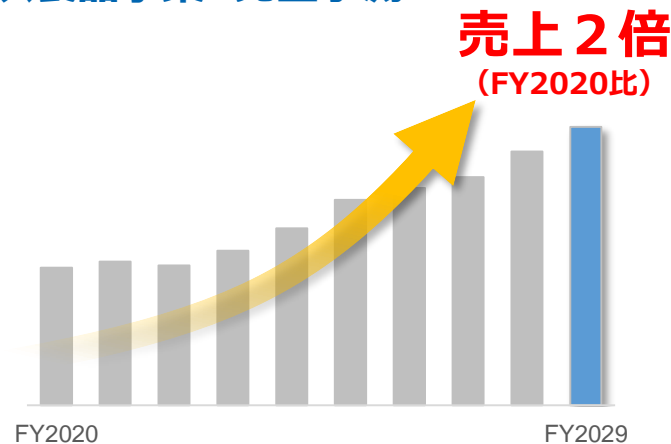
ハンドル表面に触れるとドアから飛び出し

FY2029市場予測

市場搭載率：15%
モーター員数：4ヶ/台
モーター数量：26万個

数値予測

▶ アクセス製品事業 売上予測



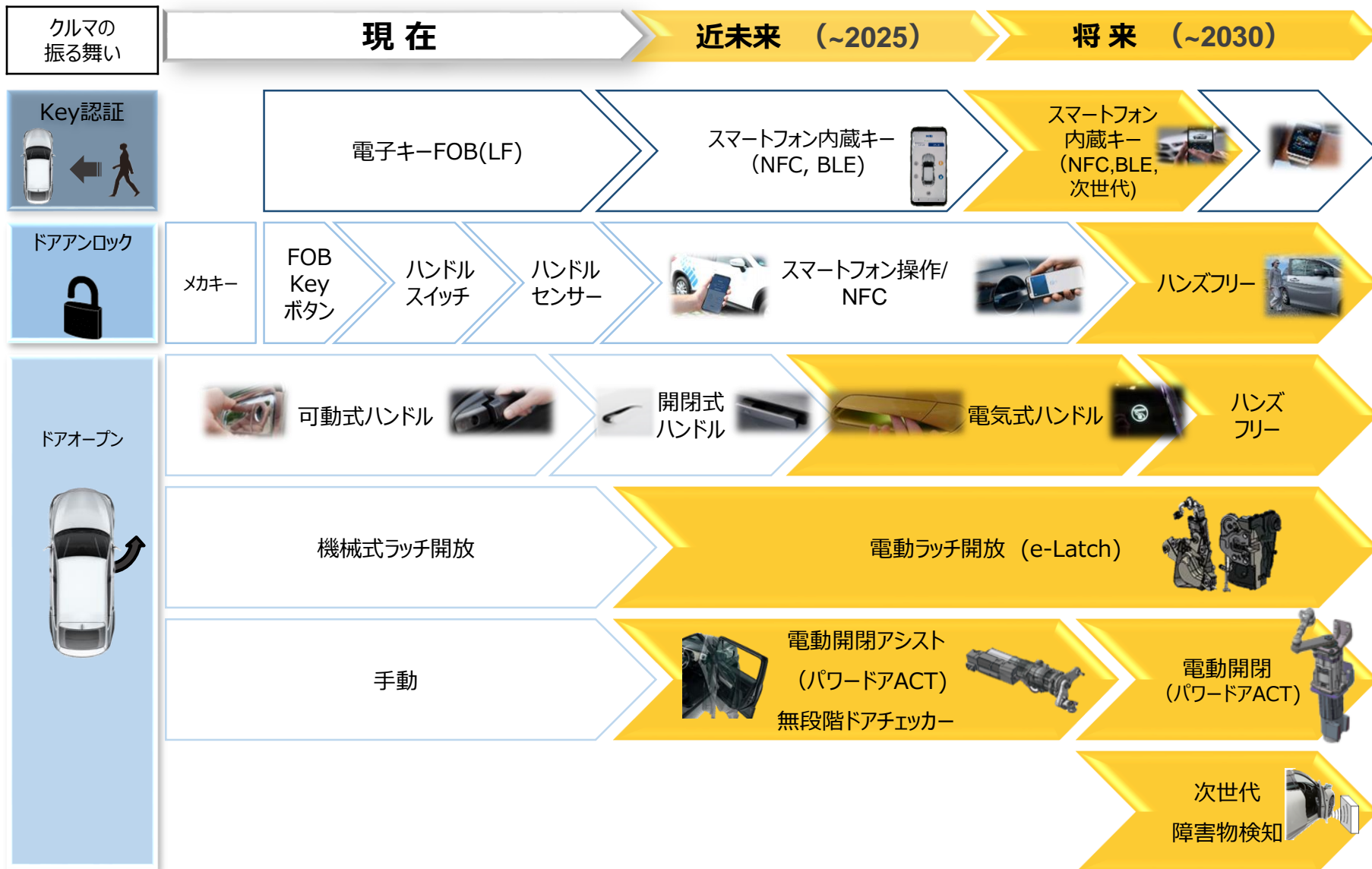
▶ アクセス製品事業 使用モーター数量推移

10年前 (FY2010) 700万個
現在 (FY2020) 4,000万個
10年後 (FY2029) 5,820万個

1.5倍
(FY2020比)



▶ e-Access技術動向予測



▶ 東京モーターショー2019 デモ動画

動画でのご紹介



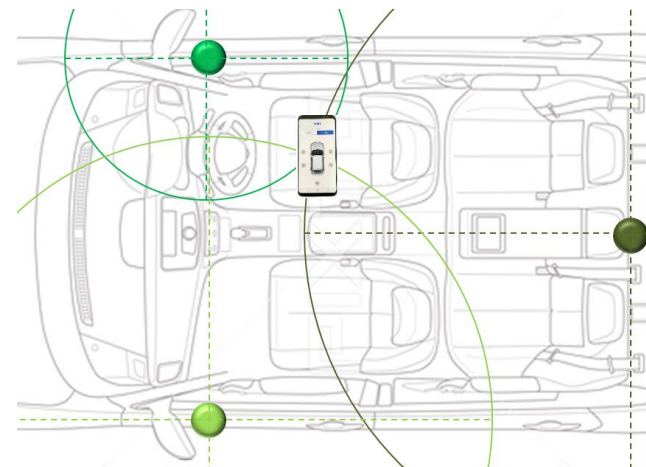
機能1

スマートフォンの位置を検出し、所定エリアに入ると自動的にドアの施解錠や開閉を行う



機能2

車内にスマートフォンがあることを検出する



機能3

スマートフォンを操作しドアを施解錠する



機能4

スマートフォンをかざしドアの施解錠を行う



▶ 1台のスマホでクルマと住宅のドアの施錠を行う時代へ



- ・車載で培ったテクノロジーの応用
- ・ユーシン・ショウワの鍵の技術
- ・ミネベアミツミの無線・ソフトウェア技術



安心・便利で
ハイレベルなセキュリティを実現



LOCK!



UNLOCK!



便利な機能

- ハンズフリー ●オートロック
- 合カギシェア ●履歴確認
- 遠隔操作

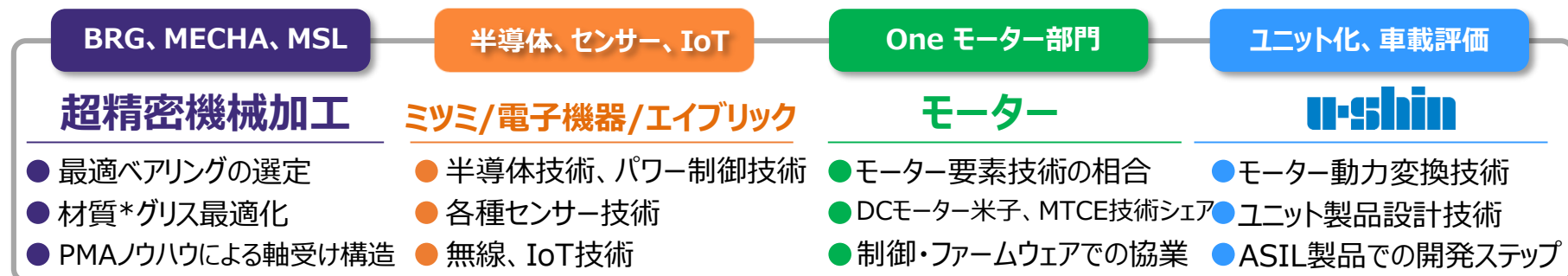


UNLOCK!

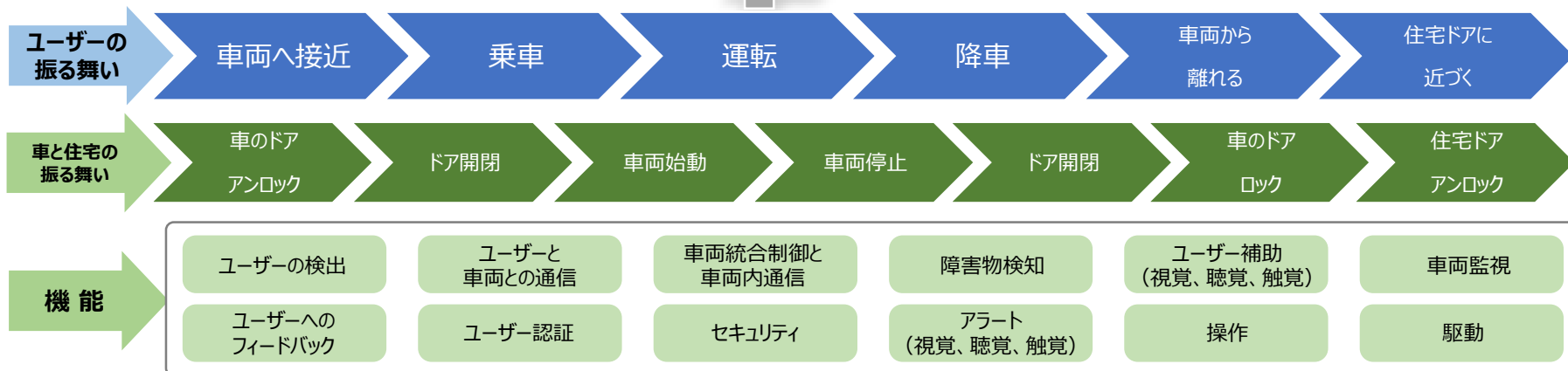


LOCK!





相合開発活動案

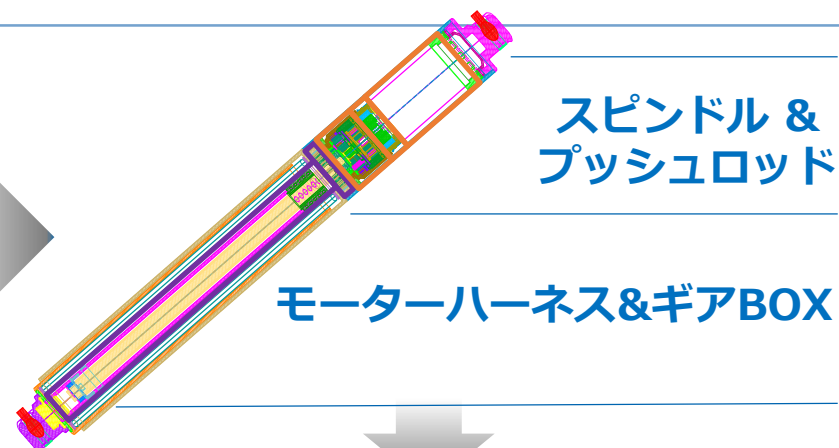
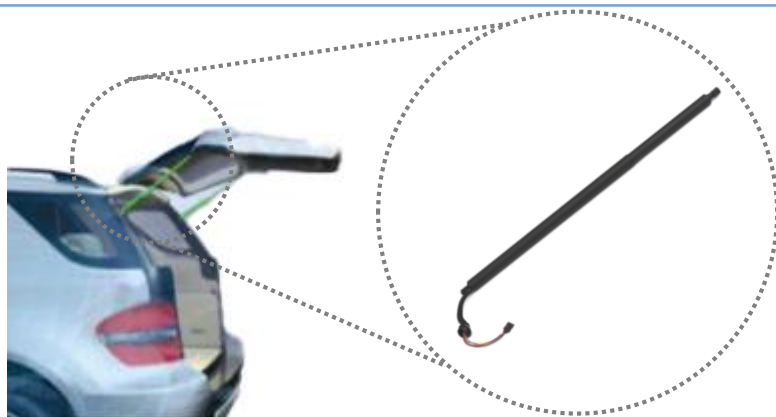



**グループ内
保有技術の組合せ**

**将来製品
の創出**


ベンチマーク情報
 市場動向、顧客動向
 車両システム等

製品、技術サポート含め相合開発活動進捗中。更に新たな相合案件を発掘中

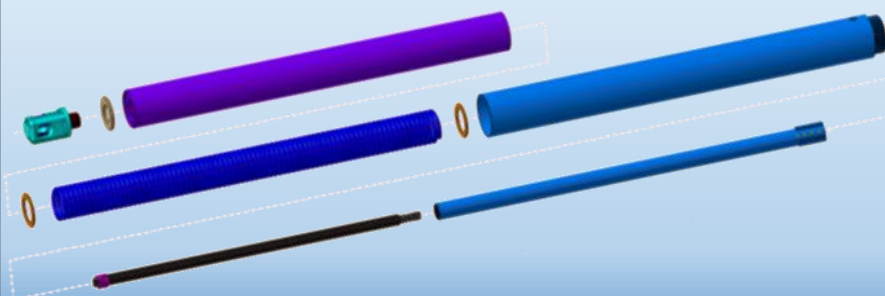


スピンドル &
プッシュロッド

モーターハーネス&ギアBOX



u-shin



MinebeaMitsumi
Passion to Create Value through Difference

ベアリング



モーター

モーターギアボックスASSY

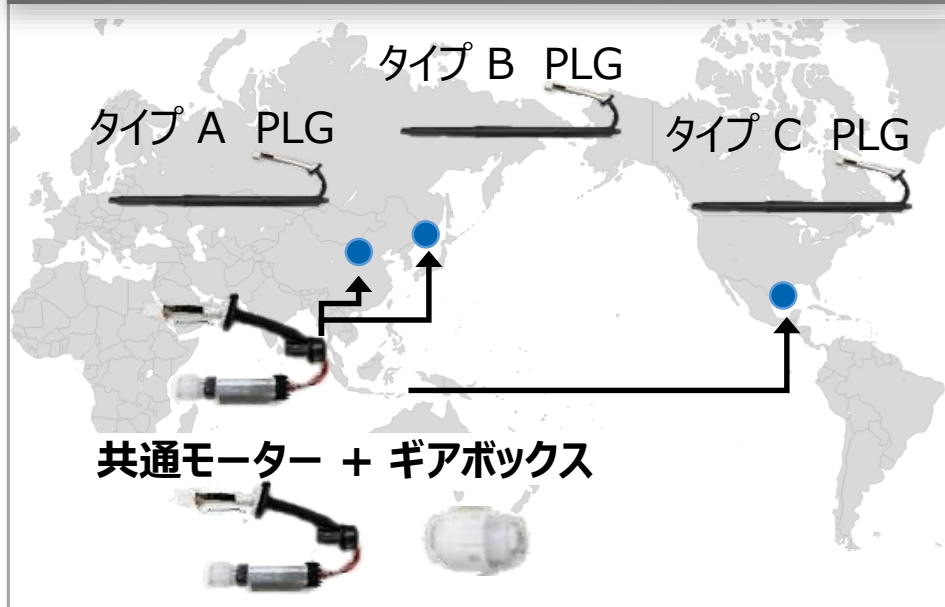
現状の取り組み

モーター+ハーネスASSY+ギアボックスをユニット化し、集中生産

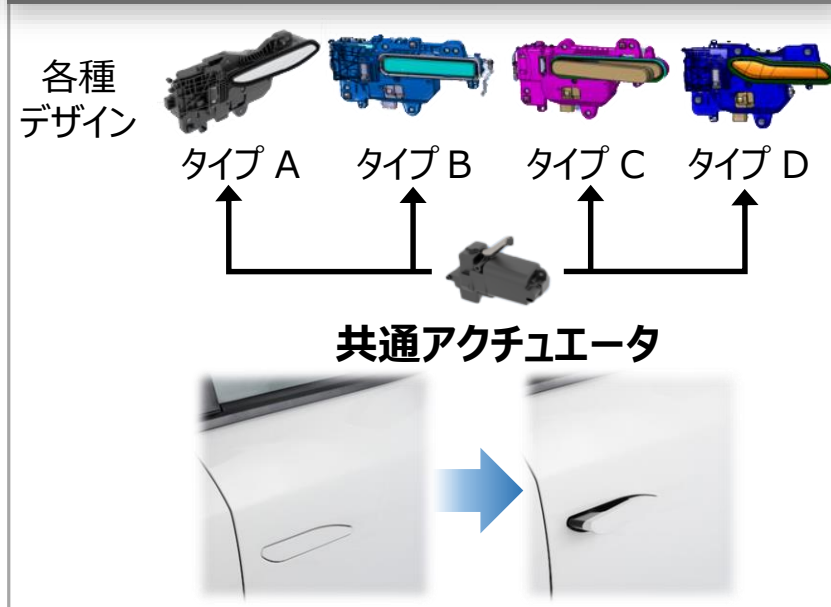
モジュール化／アクチュエータ化による共通エンジン開発

- ▶ モーターギアボックスモジュール化 及び アクチュエータ化による他社との違いとアクセス製品事業における投資削減、高効率生産によるコスト競争力強化と拡販。
- ▶ モーター事業との相合新規開発に貢献する。

モーターギアボックス モジュール化



フラッシュハンドル 共通アクチュエータ化





当資料で述べられた内容のうち歴史的事実でないものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しであり、また、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断にもとづいております。実際の業績は、さまざまな要素により、これら見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。実際の業績に影響を与える重要な要素としては、(1)当社を取り巻く経済情勢、需要動向等の変化、(2)為替レート、金利等の変動、(3)エレクトロニクスビジネス分野で顕著な急速な技術革新と継続的な新製品の導入の中で、タイムリーに設計・開発、製造・販売を続けていく能力、などです。但し、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。本資料に掲載のあらゆる情報はミネベアミツミ株式会社に帰属しております。手段・方法を問わず、いかなる目的においても当社の事前の書面による承認なしに複製・変更・転載・転送等を行わないようお願いいたします。